

アユ情報 第17号

2025年6月30日
栃木県水産試験場

2025 大芦川解禁！

6月29日（日）に大芦川（西大芦漁協管内）のアユ釣りが解禁となり、約300名の釣り人が関東屈指の清流で友釣りを楽しみました。

【現地聞き取り調査の結果】

- ・ 友釣りによる1人1時間あたりの平均釣れ具合（釣獲尾数/釣り時間） **3.59尾**
- ・ 釣獲魚の大きさ **平均 16.1cm[範囲 10.5~18.2cm]**

天気にも恵まれ、多くの釣り人から満足の声をいただきました。

調査場所	調査時間	水温 (°C)	聞き取り人数 (人)	平均釣獲尾数 (尾/人 [範囲])	平均釣れ具合 (尾/1時間)
ぼっこれ堰堤	11:00~11:05	19.0	5	10.0[2~15]	2.55
ひらなめ	10:30~10:45	-	3	10.7[5~16]	3.11
事務所~釣り堀	9:50~10:15	19.2	10	19.2[9~30]	3.76
八岡	9:00~9:30	18.6	14	9.8[0~20]	3.27
鹿の入橋下流	11:50~12:10	21.3	11	16.8[5~31]	2.95
塩沢橋付近	12:25~12:45	21.4	7	38.6[16~61]	5.91
合計			50		3.59

[参考] 過去の解禁日の平均釣れ具合 昨年 (2024) : 3.88尾、過去5年 : 3.54尾



天気も良く、アユ釣り日和でした（塩沢橋上流）



きれいなアユが釣れていました！

小型種苗放流&七色系種苗の放流で負のスパイラルから脱出

- ・西大芦漁協では、負のスパイラル（釣れ具合の低下 ⇒ 釣り人減る ⇒ 放流減る）からの脱出のために、2023年から小形種苗放流に取り組み、また、冷水病に強く解禁からよく釣れる七色系種苗を放流のメインとしました。その結果、ここ3年間は限られた放流資金でも好釣果が続いています！

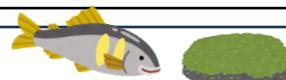
西大芦漁協管内でのアユの歩留りと解禁日の釣れ具合の経年変化

年	放流量 (万尾)	放流サイズ (g)	解禁直前の 生息数(尾)	歩留まり(生息 数/放流量)	解禁日の釣れ具合					
					解禁日	釣り人数 (人)	釣れ具合 (尾/時間)	平均釣果 (尾/日)	総釣果 (尾)	回収率 (総釣果/放流量)
2015	15	5.0	150,000	100%	6月28日	377	3.07	26	9,807	6.5%
2016	13	5.0	118,000	91%	6月26日	437	2.83	24	10,351	8.0%
2017	13	5.0	124,700	96%	6月17日	309	3.77	28	8,600	6.6%
2018	13	5.0	143,300	100%	6月16日	258	4.19	31	8,000	6.2%
2019	13	5.0	81,000	62%	6月15日	200	4.58	34	6,870	5.3%
2020	13	5.0	100,700	77%	6月20日	390	2.58	20	7,949	6.1%
2021	10	5.0	74,300	74%	6月19日	300	2.83	18	5,519	5.5%
2022	10	5.0	70,200	70%	6月19日	266	3.69	18	4,908	4.9%
2023	12	4.6	87,600	73%	6月18日	290	4.72	36	10,352	8.6%
2024	13	3.5	100,800	78%	6月30日	333	3.88	36	11,936	9.2%
2025	12	3.3	91,000	76%	6月29日	312	3.59	28	8,729	7.3%

アユの豆知識 part 5



Q. アユの味は川の味？～清流めぐり利き鮎会～



アユは川の石に生えるコケを食べて育ちます。つまり、アユの味は川の環境次第です。そんなアユの味を通して川の環境への理解を深めようと、全国的な天然アユの品評会（清流めぐり利き鮎会）が開催されています。今年で26回目となる本会ですが、これまで県内の河川は準グランプリに6回（西大芦漁協3回、おじか・きぬ漁協2回、鬼怒川漁協1回）輝いています。

アユを味わうときは、その川、そしてそれを守る漁協のことも想像してみてください。

栃木県水産試験場
公式Instagram
始動しました！！



栃木県水産試験場

電話 0287-98-2888 FAX 0287-98-2885

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/g65/index.html>